真言宗東寺派のお寺で、本尊の三面千手観世音菩薩立像は、

▲ 京都市有形文化財に指定されている遍照塔

セットで見たい。

となる。

▲ 遥か東山連峰まで見渡せる鳥獣の石庭

駐車場:40台

② 9:00 ~ 17:00 拝観料:300円 TEL:075-331-0105

アクセス:バス停「南春日町」下車徒歩約10分

極楽橋を渡り、参道を

抜けた先の境内では、い

たるところで真っ赤な紅葉

を楽しむことができる。特

に朱塗りの遍照塔(へん

じょうとう)と紅葉は是非

正法寺に来たら「鳥獣の

石庭」を見ずには帰れな

い。様々な動物たちに見立

てた巨石が置かれ、庭木の

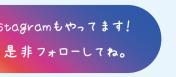
緑や池のせせらぎが美し

い。春には一本桜が満開

重要文化財。聖観音立像は空海が彫刻したと伝わる。

歴史と自然あふれる癒しの地京都西山に ゆかりのある歴史上の人物をイメージ

『京都西山PRキャラクター』





『なり様』 (在原業平のイメキャラ)

『さい君』 『お玉ちゃん』 (桂昌院のイメキャラ) (西行法師のイメキャラ) 平安時代のイケメン 徳川綱吉の母「桂昌 花を愛した歌人「西行法 貴族「在原業平」。 院」。応仁の乱で焼け 師」。彼が手植えした西 晩年は西山の十輪寺 落ちた西山の寺社を 行桜は、今も勝持寺で 咲き続ける。

京都三山として、北山・東山と並ぶ「京都西山」。 洛西地域、向日市、長岡京市、大山崎町にまでまたがる広い地域で、

や紅葉、美しい田園風景など、自然豊かな見どころが満載! また、かつての都で日本の中心だった「長岡京」があり、平安時代の小説 「源氏物語」や、天下分け目の戦いと呼ばれる「山崎の合戦」の舞台にもなる など、魅力あふれる歴史・文化が盛り沢山(^^♪





おおはらのじんじゃ 『大原野神社』



われている大原野神社 の美しい紅葉は、平安 時代から多くの人を楽 しませてきた。かの紫 式部もファンの一人 だったという。

▲ 絶景の紅葉トンネル

正面の一の鳥居からまっすぐに伸びる約200mの参道は、 美しい紅葉のトンネルになっており、参道を抜けると見えて くる朱色の社殿と紅葉はインスタ映え間違いなし。

ライトアップ時期は、夜も楽しめる。



▲ 奈良の猿沢池を模した鯉沢池はライトアップも美しし

また、奈良の春日大社から分社されたため、境内に置かれ ているのは大小さまざまな鹿たち。鹿のおみくじや鹿が プリントされた絵馬など、かわいい授与品もゲットしよう。



▲ かわいい神鹿みくじ

②参拝自由(社務所 9:00 ~ 17:00) 拝観料:無料 TEL: 075-331-0014 駐車場: 40 台(30 分無料 以降 30 分毎 200 円 1 日最大 600 円) アクセス:バス停「南春日町」下車徒歩約8分



『金蔵寺』

かつて桓武天皇が平安

うたんも楽しめる。





▲ 幸せのハートの切り株も要チェック

②8:00 ~ 17:00 拝観料:300円 TEL:075-331-0023 駐車場:20台



『十輪寺』



山の中にひっそ

本堂の横には、業

▲ 本堂は曲線系の屋根が美しい ▲ 鐘楼に紅葉が色を添える

また、寺の高台には、業平が使っていた塩竃(しおがま)が残 されているほか、紅葉に彩られた本堂を上から眺めて楽しむこ

春には境内の美しい花手水(はなちょうず)も要チェック



⊙9:00~17:00 拝観料:400円 駐車場:15台 TEL:075-331-0154

アクセス:バス停「小塩」下車徒歩約1分

桜とモミジが約 100 本ずつ植えられている、通称「花の寺」 春の桜も見ごたえがあるが、秋の紅葉も素晴らしい。

黄、オレンジ、赤と、色とりどりの紅葉が境内を埋め尽くす 光景は圧巻のひとこと。場所によって見ごろが異なるため、いつ来 ても違った景色が出迎えてくれる。

また、紅葉に包まれる鐘楼 堂は、春の華やかな西行桜と の共演とはまた違った姿を 見せてくれる。 瑠璃光殿(るりこうでん)で

は、高さ約3mある迫力満点 の金剛力士像が間近で楽し ▲ 静かで心落ち着〈鐘楼堂





拝観料:大人400円/中高生300円/小学生200円 駐車場:30台 アクセス:バス停「南春日町」下車徒歩約25分

しょうぼうじ 『正法寺』

応仁の乱で衰退した

が、金蔵寺同様、桂昌 院によって再建され、 境内には桂昌院お手植 えの桜が今も残されて

▲赤く染まる境内と重要文化財の多宝塔

3万坪もの広大な境内と向かいの山全体が赤や黄の紅 葉で染まる景色は京都随一。 また、国の天然記念物「遊龍の松」の緑と紅葉の美

しいコントラストはここでしか味わえない。 ❷8:00 (平日 8:30) ~ 17:00 (受付 16:45 終了)

拝観料:大人500円/高校生300円/小・中学生200円 駐車場:150台(500円) TEL:075-331-0020 アクセス:バス停「善峯寺」下車徒歩約8分



『三鈷寺』





浄土宗西山派の祖、證空(西山上人)と百人一首の成立に 深く関わった蓮生 (れんしょう) が祀られている。 善峯寺に 隣接し、善峯寺境内からもアクセス可能。

広々として落ち着いた雰囲気の客殿からは、紅葉越しに 京都市内が一望でき、まさに絶景のひとこと。

● 9:00 ~ 16:30 TEL : 075-331-0022 拝観料:境内無料 本堂·客殿 500 円

駐車場:門の前に停められますが、道が険しいためご注意ください。 アクセス:バス停「善峯寺」下車「阿智坂明神」人口より徒歩約10分



向日市の名前の由来でもある神 朝鮮出兵の際、豊臣秀吉が参 拝したとも言われている。 正面の鳥居を くぐる と現れる

長い石畳の参道には、春は桜、秋 は紅葉の美しいアーチがかかる。



▲ 一直線に伸びる参道 ▲ 舞楽殿から望む紅葉

参道を進んだ先に見えるのは風情ある舞楽殿(ぶがくでん) と拝殿(はいでん)。拝殿の周りは、紅葉と石畳が映えるフォ トスポットとして人気。



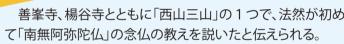
▲ 拝殿周りの色とりどりの紅葉

向日神社の本殿は、東京の明治神宮本殿のモデルにも なっている。

なお、境内には向日市天文館もあり、プラネタリウムや 望遠鏡での観測が楽しめる。(※天文館には駐車場なし)

参拝自由(社務所 9:00 ~ 16:00) 拝観料:無料 駐車場:10台 TEL:075-921-0217 アクセス: 阪急京都線「西向日」駅下車徒歩約10分

こうみょうじ



頭上を覆う紅葉と、石畳を埋め尽くす落葉が彩る「もみじ 参道」は是非カメラに収めたい。

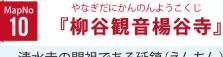
最近話題の御影堂のハートマークも、お参りの際には是 非探してみて。





▲江戸時代から続く「もみじ参道」 ▲ ハートを見つけて恋愛運アップ

②9:00~16:00 拝観料:紅葉シーズンは1,000円 駐車場:なし TEL:075-955-0002 アクセス:バス停「旭が丘ホーム前」下車徒歩約3分



清水寺の開祖である延鎮(えんちん)が開創し、「西の清 水」とも呼ばれる。また、眼病諸病平癒の霊水が湧く。 紅葉シーズンは上書院が毎日限定公開され、そこから臨

む名勝庭園の紅葉は絶対に見逃せない。季節限定の御朱印 も是非手に入れたい。





 \bigcirc 9:00 ~ 16:00 TEL : 075-956-0017 拝観料: 詳しくはホームページをご確認ください 駐車場:125台(一部有料) アクセス:バス停「奥海印寺」徒歩約40分

ながおかてんまんぐう



▲ 錦景苑の池にかかる紅葉

「紅葉庭園」とも呼ばれる「錦景苑(きんけいえん)」は、その 名のとおり、秋色に染まった大小のモミジが園いっぱいに広が



▲ 樹齢 170 年のキリシマツツジ



4月には八条ヶ池に満開の ツツジが咲き乱れる。

天満宮といえば、学問の神 様「菅原道真公」。牛が公の 使いとされており、ここには かわいい仔牛の像もあるので 要チェック。

②参拝自由(社務所 9:00 ~ 17:00) TEL: 075-951-1025 第2駐車場: 30 分毎 100 円 (1 日最大 600 円) アクセス: 阪急京都線「長岡天神」駅下車徒歩約10分



山崎の戦いで豊臣秀 吉の本陣が置かれたの が宝積寺。

秀吉が戦勝の礼にた った一晩で建立したと 伝えられる三重塔と、 黄色に色づくイチョウ とモミジの美しいコラ ボレーションは絶対に 見逃せない。

◀ 重要文化財の三重塔

夕:00 ~ 15:30 拝観料:400 円 TEL:075-956-0047 駐車場:10台 アクセス:阪急京都線「大山崎」駅、 JR 京都線「山崎」駅下車徒歩約 15 分

おおやまざきさんそうびじゅつかん !! おりままで | アサヒビール大山崎山荘美術館 | おりままで | おりままで | おりままで | おります | はります | おります | おります | まります | ま



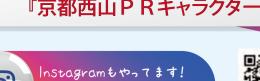
所蔵作品だけでなく庭園も見どころの一つ。秋には燃える ようなカエデの赤色とイチョウの黄色が庭園を埋め尽くす。

②10:00~17:00(最終入館16:30) 山莊庭園:無料 美術館:900円(一般) 駐車場: なし TEL: 075-957-3123 (総合案内) アクセス: 阪急京都線 「大山崎」駅、JR 京都線「山崎」駅下車徒歩約10分



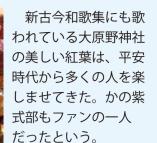


英国風洋館の美術館。







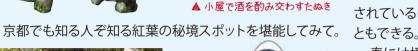


京に都を移したとき、都の 四方のうち西を守るために 経典が埋められたという由 緒あるお寺。応仁の乱で焼 け落ちてしまったものの、桂 昌院によって再建された。 仁王門から本堂へ向かう 石段は、頭上いっぱいに紅

葉が広がる。 また、秋の終わりには、境 内一面に広がる紅葉のじゅ

◆ 石段に敷き詰められた散り紅葉

境内のいたるところに置 かれているかわいい置物を 散策して探すのも楽しみの ひとつ。





アクセス:バス停「南春日町」下車徒歩約1時間



る人気スポット。





駐車場:第1駐車場:最初40分無料 以降30分毎100円 ※ご祈祷を受けた方は2時間まで無料 ※繁忙期は別料金